

たかくまだより

R6.11.5 第7号 高塚熊野神社



ヤタカラ君

FMHaro
「たかくま
だより」
第3回放送



お知らせ 第7回 月例文化講座

11月23日(土) 15:00~

会場 = 熊野神社拝殿

*全12回の内、8回

演題 = 熊野信仰の歴史

以上参加の皆様には記

講師 = 戸塚昌宏宮司

念品を差し上げます。

高塚南北子ども会共催

神様教えて



今回は、電車大好きくん(小学3年生)からの質問です。

Q1 神主さんも、お坊さんみたく修行をするの？

神主さんも、神職になるための講習等で、滝行や長時間の正座などの厳しい修行を行うことがあります。しかし、「修行」とは本来仏教用語であり、お坊さん(僧侶そりょ)が「悟りを開く」ために行うものです。「悟りを開く」とは様々な欲望から解放され心に迷いがいない状態になることで、悟りを開いた人を仏(仏陀ぶつだ)と呼びます。

神様、仏様と並べて言いますが、仏はあくまで「人」であり、修行により生きて仏になれるのです。それに対して神は超人的存在であって人ではなく、神主さん(神職)が修行により「神」になることをめざすことはありません。

Q2 お寺と神社の違いは？

過去に仏になった人の中で最も有名なのは釈迦(しゃか)で、一般的には仏様=お釈迦様とされています。釈迦は、今から2,600年ほど前に生れた北インドの王族で、仏になるための教え(仏教)を説きました。

先月号で、「神社は神様をまつる場所」だと言いました。それに対して、寺院は、「仏像(お釈迦様の像)をまつり、お坊さん(僧侶)がお釈迦様の教えにしたがって仏になる=成仏(じょうぶつ)することをめざして修行をする場所」なのです。



滝行(たきぎょう)

ニュース

10月10日 校外学習

可美小学校3年生の皆さんが校外学習で熊野神社を訪れました。「どんな神様がまつられているの?」とか「神主さんはどんな仕事をするの?」など次々に出てくる質問に、戸塚宗伯(むねのり)禰宜(ねぎ)がやさしく答えました。



10月12日 さわやかウォーキング

JR東海が主催する「さわやかウォーキング」。12日は、高塚駅~弁天島駅までを歩く東海道歴史資源発掘コース。熊野神社が最初の立ち寄りポイントとなり、御朱印待ちの列ができるなど、大変な賑わいでした。



10月11日~13日 盛大に例大祭齋行

1年で最も重要な祭祀である例大祭。今年から、スズキ、エンシュウ、クラブをはじめ高塚町内外の法人来賓の方々もお招きして行われ、境内は多くの人々で賑わいました。



例大祭神事

※裏面に写真多数掲載

トピックス

ヤタカラ君

ぬいぐるみ完成!

大きさは30cmほど。羊毛フェルト製なので抱き心地がいいです。例大祭に合わせ、若林町のクラフトハートトーカーさんに制作していただきました。

神社にいつでもいるので、ぜひ会いに来てください。



— 例大祭スナップ写真 —



11日(金) 産子(うぶこ)祭 6家族が健やかな成長を祈願しました。



12日(土) 鎮守の杜コンサート(浜松市立高校吹奏楽部 指揮=戸塚典永権禰宜) 10回目を迎えたコンサート。町内外から多くの観客が詰めかけました。



←12日(土) 屋台のお祓い 2日間の屋台巡行の無事を祈りました。

↑12日(土) 拝殿前での手踊り



若さがはちきれんばかりのパフォーマンス 12日(土) 鎮守の杜コンサート



13日(日) 小学生舞姫4人による「豊栄(とよさか)の舞」奉納



13日(日) 中学生舞姫2人による「浦安の舞」奉納



13日(日) 例大祭本祭 40名以上の来賓が列席されました。



13日(日) おいしそう!(綿菓子)



13日(日) マスコットキャラクター表彰式 当選者の山本さんに宮司賞が授与されました。



13日(日) 例大祭本祭「献饌けんせん」



13日(日) 例大祭「投げ餅」戸塚典永権禰宜 渾身の一投

10月21日(月)~28日(日)の1週間、チャンネル・ウィンディ地デジ12chの「みんなの週刊!だもんDE浜松」で例大祭の様子が放映されました。今後もYouTubeでご覧いただけます。

